

ブロックの目的

淡交会の目的及び事業の精神を体し、宗家・総本部の指導に基づき、ブロック内各青年部の均衡・ブロック内会員の連絡・親睦・友愛を深めるとともに青年部リーダーの育成を目的とする。

ブロックの事業

目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 宗家及び総本部の指示ある事業
- (2) 青年部の充実・発展を図るための会員大会・研修会・茶会・講演会及び親睦会の実施
- (3) 茶道を通じての社会事業及び国際交流事業
- (4) 地区大会の協賛及び国民皆茶の振興
- (5) その他本ブロックの目的を達成するために必要な事業

淡交会青年部全国委員会

淡交会青年部に関して、お家元会長・若宗匠理事長の諮問に応え、淡交会総本部の掌理のもと、淡交会青年部の運営と淡交会青年部各ブロックの指導・助言・連絡にあたるとともに、宗家ならびに総本部主催の全国大会、青年の船および代表者会議等の諸事業には、その要請のもと積極的に協力し、その実施にあたる。全国委員はブロック推薦で全国委員補は総本部推薦。バスト全国委員は青年部全国委員経験者。

平成15年度行事予定表

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	
全国 代表者会議			拡大 代表者会議 6・7 全国大会		22 ~ 24 青年講習会					15 ~ 16 LT開講式		総本部・親支部
ブロック協議会 (京都)	16 役員会 (富山)		7 ブロック協議会 (京都)	9 役員会 (金沢)		ブ21 ロ ック 会員大会 (石川南)	25 役員会 (富山)	ブ11 ロ ック 協議会 (中越)	8 ・ 9 部長研修会 (金沢)	15 ・ 16 役員会 (富山)		ブロック

* H16 裏千家青年の船

* H16 11/13~14ブロック協議会（新旧部長協議会）

北陸信越ブロック ちゃばたけ通信

■2002年 秋季号



■発行 (社) 茶道裏千家淡交会青年部 北陸信越ブロック事務局

Tea Field

2003-2004 ブロック活動指針

「もう一度、手作りの青年部」

北陸信越ブロック
ブロック長（全国委員） 大 権 年 雄

北陸信越ブロック長をさせていただいたから早くも2年が過ぎ去ろうとしています。親支部と地元青年部の関係構築、連絡会の強化、若い部員の発掘、そして青年部会員数の増加などを目標にブロックフォーラムを開催してまいりました。その内容は地元連絡会代表、青年部長が中心となって親支部の先生方と懇談会をもちながらブロック役員も加わったなかで、新たな活動を摸索いたしました。また我々は同時に茶会を催しながら各地の青年部会員などと交流を深めることができ、またブロック内29青年部の推薦によるブロックLT制度を導入し、研修の中、彼らがその茶会で手前や運びをしてくれました。

その結果、およそその地域の状況を把握することができ、各地青年部と親支部先生、またブロックとのネットワークの構築ができたと思います。大部分の支部が社中代表制度を検討していくことになるのもその成果のひとつかもしれません。このことで各青年部の活動が社中先生や青年部対象者にも伝わることになるでしょう。またブロックLTの卒業生はこれからの青年部活動の中心的な役割を果たしていくことを思います。皆が一丸になって活動したとはいえ、一支部で2日間のブロックフォーラムは2年間で10箇所の開催となりました。ブロック役員をおよそ20日間拘束したことになり多忙であったと思います。

2003-2004ブロック活動指針は「もう一度、手作りの青年部」ということで、もう一度青年部が創立された時の理念やエネルギーを思い出し、連絡会の代表をはじえたなかでブロックの活動を考えていきたいと思います。そして各連絡会が中心となっての各県あるいは各支部での合同の事業を考えていただきたいと思います。各地での会員大会や継続事業の発展したものでもかまいませんし、これを皆で考えながら実行に移していきたいと考えております。各青年部からのブロックLTも続けていきたいと思いますし、ブロックはあくまで開催される事業のサポーターであり、相談者であるべきです。

青年部の事業はボランティアであるならば、NPO団体もあります。どうしたらブロック内青年部が良くなるかブロック役員は懸命に考えています。我々と一緒に参加しながら、皆が一体となって成し得た時、きっと涙が流れるはずです。手作りで考えてみませんか？

中越支部 中越青年部 山田麻由美

ブロック会員大会は、私にとって楽しみの1つになっています。他の青年部の方と仲良くなれるのが、うれしくって…。今回の体験コースでも、初めうまく輪の中に入れなかつたのですが、他の青年部の方が声をかけてくださって、あの時は、ほんとうにうれしかつたです。それからは、みなさんと仲良く話ができ、とても楽しい思い出になりました。

佐渡へは、今回で2度目。しかし、一度もトキを見たことがありません。講演会を聞き、次回佐渡へ行った時は、からなずトキを見に行きたいと思いました。



DAILY TALK 【お茶って?】

あなたにとってお茶って何ですか？どういう存在ですか？
青年部に入ったきっかけは？実際に使ってみてどう？
そもそも、お茶を始めたきっかけは？などなど。
いろいろな話で盛り上がって下さい。

楽しさを社中で先生に報告し、活動を理解してもらい繋のつながりを作っていくのも大切だ。それが、次のつながりとなる。



青年部活動は大変であるが、組織的には人との出会いがあり刺激が大きいにある。
青年部で得る事が自分の頑張りにつながるので、今後は、より魅力ある青年部を作り上げていくことに努力したい。



好きでお茶を始めたがある時期に何か発見があり何となく続けていたまた途中何か発見があり、そんな中で人ととのつながりが広がってきていることがとてもうれしい。

その他の意見

- 無心になれる
- 心と心の通じ合い
- 思いやり
- 精神修養
- 自分を貰つめ直す
- 達成感
- ライワーク
- 落ちつかせる
- 意気投合できる

『あなたにとってお茶って何ですか？』

アンケート集計

- ★お茶を始めたきっかけ
1. 創、島内にすすめられて-14名
 2. 知人にすすめられて-6
 3. 競場の人によすめられて-6
 4. 学校・学祭によすめられて-6
 5. お茶、お茶子が好き-6
- ★青年部に入ったきっかけ
1. 先生によすめられて-8名
 2. 先輩の話を見て
 3. 先輩によすめられて

北陸信越ブロックフォーラム

北陸信越ブロックでは、会員減少、リーダー育成という問題にどのように対応していくか約半年間かけ、スタッフと29青年部部長が討議し、2年間でブロックエリア内10支部を訪問させていただきました。

フォーラムの内容

◆親支部役員先生方との懇談会

出席者 親支部役員先生（支部長、幹事長、副幹事長、青年部担当役員）
ブロックスタッフ（ブロック長、直前ブロック長、副ブロック長、幹事長、監事）
※親支部と青年部の状況を聞き、問題点を討議。
※青年部組織、ブロックの役割説明。
※新青年部移行後（10年間）の会員数の変動表を見ていただき、青年部会員数の現状を説明。
※登録会員制度の説明と、ブロックで提案している社中代表制の説明。
※青年部との定期的な懇談会開催依頼。

◆茶会（一般先生方への青年部会員増強依頼の茶会）

※ブロック長、直前ブロック長による席中での青年部正会員募集のお願い。
※青年部組織の説明。
※一昨年の全国大会の茶席を再現（道具組み）
ブロック活動の理解



富山支部

◆リーダー育成研修

フォーラム特別チームの結成（ブロックL.T.）

各青年部部長よりこれまでの青年部を担う方を推薦いただき、青年部の基本理念、青年部組織の理解、茶会での研修を通じてブロック内青年部の情報交換を目的とする。

日 程

開催日	支 部	茶席会場	担当青年部
H13 6/9~10	石川南支部	小松仙叟屋敷	加賀・九谷
〃 8/25~26	新潟支部	ホテル新潟	あさひ・とき・上越
〃 9/22~23	中越支部	長岡グランドホテル	中越
〃 12/1~2	富山支部	富山能楽堂	富山東・富山西
H14 5/25~26	長野県支部	松本市美術館	北信・中信・東信・南信・諏訪・善光寺平
〃 6/15~16	高岡支部	高岡文化ホール	いみず野・志貴野・となみ野
〃 7/12~13	佐渡支部	ホテル吉田家	おけさ
〃 8/31~9/1	福井支部	福井県国際交流会館	越・日野・振媛・いとよ
〃 9/28~29	石川支部	金沢勤労者プラザ	金沢・金沢城北・金沢南・白山・七尾・能登
〃 10/26~27	魚津支部	魚津高校	うおづ

火入	菓子器	茶葉	建水	蓋置	替茶碗	湯器	茶杓	水指	釜	花入	花入	香合	本席床	待合床	
高子竹林	鵬雲齋御家元好	溜布目流水時絵	華香	鵬雲齋御家元好	白釉	仙叟好	仙叟好	仙叟好	内梨子地	竹花入	内梨子地	唐物四方籠地入	鵬雲齋御家元筆一行	橘宗義老師筆短冊	
	香狹間透埋木盆	鵬雲齋御家元好	鵬雲齋御家元好	鵬雲齋御家元好	加賀唐津銘	南董写舟形	河太郎聚	羽衣	鵬雲齋御家元箱	木地	黒雲龍	桐透	南北東西通活路	流水無間断	
						モール菊割	竹	淡々斎在判				季のもの	唐物四方籠地入	円能齋箱	
一代水壽造	吉はし製	淨益造	年雄造	長左衛門造	宗元造	寒雉造	松逸造								
博山造	林屋詰														

長野県支部 北信青年部 山城久美子

まだ開館したばかりの松本市美術館にて、ブロックフォーラムが行なわれました。いよいよ地元ということで、いつもより緊張してしまいましたが、前日からの準備では、食事の時間も惜しんでの作業に、お茶会のすごさを感じました。そして、こういうすばらしい環境で、今までのフォーラムに参加させていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいになりました。長野にたくさんの仲間が集まって、楽しいお茶会でした。またこういう機会（出会い）があるといいなと思います。

高岡支部 志貴野青年部 小泉 昇

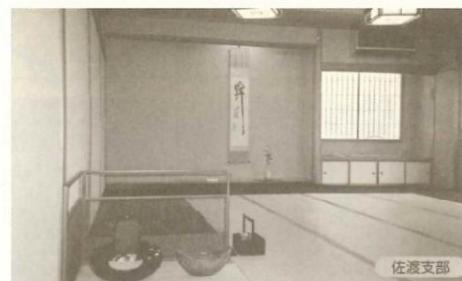
茶会当日、1席目のお点前を担当することになり、その日は朝からとても緊張していました。いざ始まるとな、席主であるブロック長の軽快な会話のお陰か、徐々に力みもとれ無事終える事が出来ました。

特別チームというたいへん身になる経験をさせていただいた事に、心より感謝致します。



佐渡支部 おけさ青年部 渡辺 亮子

地元はやはり緊張しました。会員大会と同日という事で、特別チームメンバーの参加も多く、色々と交流が持てました。佐渡は遠い所です。でもこのチームに参加させていただき、お茶を通じてはとても近くに感じられました。皆さんが帰られた後、台風で海は大荒れでした。



佐渡支部



福井支部 日野青年部 竹内 和代

一日目は全体会、分科会で青年部の組織について学び、2日目は好天の中、多くの方々をお迎えしたお茶会でした。地元なのに、かえって他の地区的時よりも緊張していましたがこのフォーラムをきっかけに一人でも多くの仲間が増え、いろいろな感動とともにできたらと思いました。



福井支部



石川支部

魚津支部 うおづ青年部 飛 恵子

地元魚津で開催されたフォーラムに、緊張感の中にも、自分自身も楽しみながら参加する事が出来ました。また県内外の各支部青年部の方々との交流を通じて、刺激を受けることができ、大変意義深いものになりました。



魚津支部

第34回 北陸信越地区大会

主管 石川南支部
H14.4.26~27

石川南支部青年部連絡会 代表 谷口 正博

前日の天気の心配をよそに当日は天候に恵まれ、学校茶道連絡協議会と青年部との合同席を無事に終えられましたのも、参加者の皆様のお陰と大変喜んでおります。

一年余り前より、学校茶道の先生方と青年部の役員が何度も会議を重ねてまいりました。若宗匠様はじめ御宗家の方々にも御臨席賜り、また参加者の皆様方からよかったですとのお声をたくさんいただき、一年間がんばってきた甲斐がありました。

今回、合同席ということで先生方に青年部の良いところを分かっていただいた事、来年の会員募集の際には協力しますよ、というお言葉をいただけた事が部長としてとても嬉しく思い、こういう事の積み重ねも会員拡大に繋がっていくことになると思いました。

最後になりましたが、加賀・九谷青年部を代表し会員の皆様方に厚くお礼申し上げます。



淡交会青年部第1回サマーコンファレンス H14.7.19~21

長野県支部 北信青年部 村井 秀幸

青年部の次を担うリーダーの育成を目的とした研修事業としてサマーコンファレンスを開催することでしたが、私は石原都知事を見てみたい、東京道場へ行つて見たいとの軽い気持ちで応募してしまいました。

参加してみると、事前に参加者一人ひとりから寄せられたメッセージが貼られた壁の前の座るの呈茶。一人ひとりに受付で渡された200枚の名刺。同じブロックのメンバーがバラバラの講義。誰かの後をついていくのではなく、私の青年部のことを語り、あなたの青年部の事を知る。個人個人としての青年部への思いが問われた様に感じました。また、自分自身や所属する青年部のことを考える良い機会となり、自分はこれから何をしたら良いのか、何が出来るのかを考えさせられました。

参加させていただき、若宗匠様をはじめ多くの先輩達の青年部に対する想い。全国に多くの仲間のいる心強さを感じました。



石川支部 金沢青年部 加納 聰子

7月19日～21日第1回サマーコンファレンスが開催されました。初めは若宗匠や伊住宗匠、都知事のお話しを伺うことができるという軽い気持ちで参加致しましたが、内容の濃いお話しの連続で、自分の気持ちを高めさせていただきました。そして何よりも若宗匠の一問一答は、若宗匠が私達の質問に全部答えてくださいり、若宗匠の熱い思いも伝わってきて大変感動致しました。私もやってみよう、挑戦してみようという気持ちにさせていただいたと思います。参加させていただいたことに感謝し、この貴重な3日間をこれから青年部活動に生かせたらと思っております。



第11回 少年少女ジャンボリー

主管 石川南支部青年部連絡会 H14.7.27~28

石川南のジャンボリーも今年で11年目です。

今回、初めてキャンプファイヤーの後に呈茶をしました。企画段階では、キャンプファイヤーの余韻の薄暗い中で、お茶を飲んでほしいという想いだったのですが、現実問題として暗すぎて準備等が全く出来ず、少し移動して明るい場所を使用しました。これは、好評でいい企画だと思いますので、今後、より良くして継続していきたいと思います。

今年は、ジュニア指導員養成講座講師の森下さんにな来ていただき、好意的な評価をいただきました。

今まで、やや弱さを感じていたお茶の部分も、今回2日間ともお茶を行ないよかったです。今後とも、よりよい少年少女ジャンボリーを続けたいと思います。



茶道裏千家淡交会北米大会 H14.9.12~15

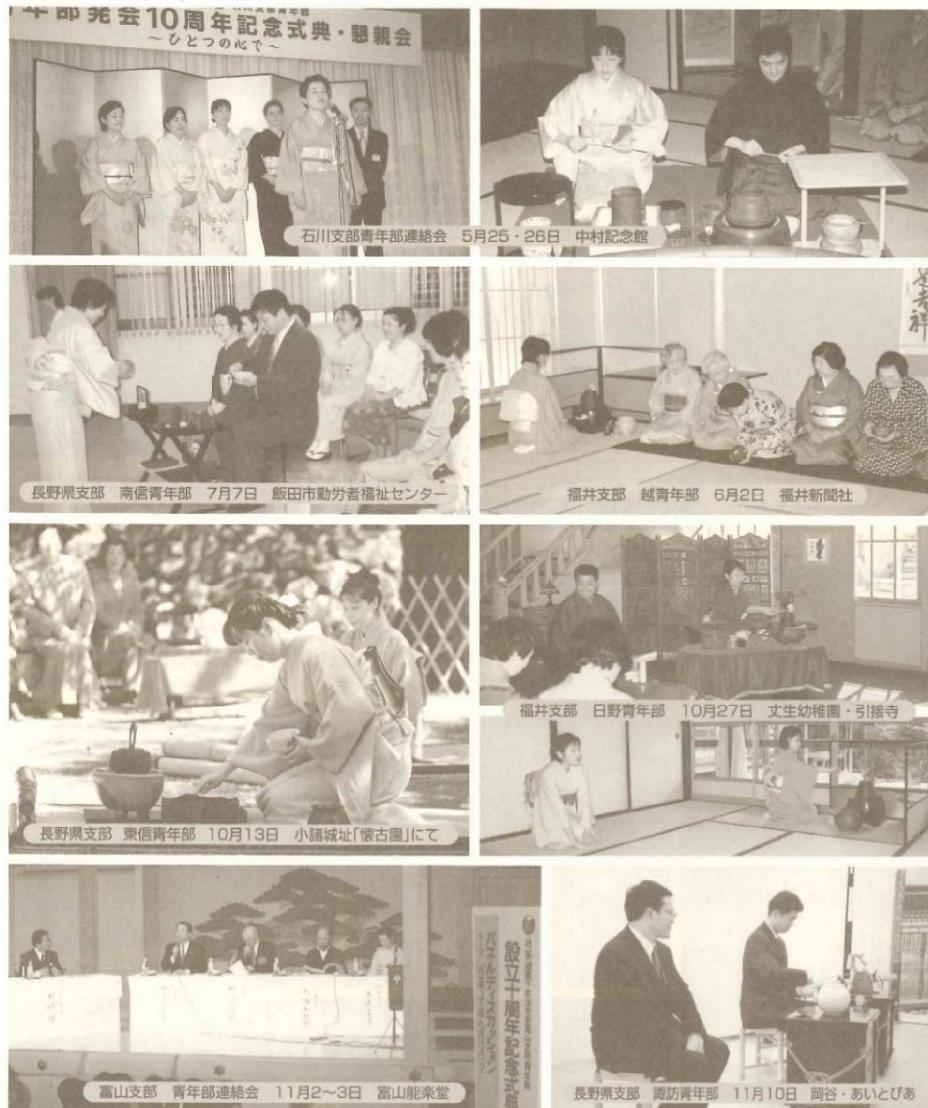
アメリカ・ロサンゼルスにおいて、鵬雲斎御家元様ご臨席のもと、茶道裏千家淡交会北米大会が開催されました。

14日には、ロサンゼルス、サンフランシスコ青年部と姉妹提携を結んでいる金沢青年部は、ブロック青年部会員と共に「カリフォルニアの風」をテーマに皆様に薄茶を差し上げました。又、13日にはロサンゼルス協会主催歓迎晩餐会、14日には御家元様主催晩餐会が華やかに開催され、参加者が交流を深めました。



10周年を迎えた青年部

今年北陸信越ブロック内で10周年記念大会を開催した青年部の1コマです



■ 12月1日 長野県支部・中信青年部 松本市重要文化財「馬場家住宅」で開催

北陸信越ブロック青年部組織図（15・16年度）

